

総社の史跡改訂版発行記念 講演会

総社地区の史跡をまとめた「総社の史跡 改訂版」の発行を記念し、歴史講演会を開催します。新たに国の史跡に指定された「総社古墳群」を中心に、専門家にお話しいただきます。

開催日時 令和7年6月22日(日) 13時30分～

会場 総社公民館ホール (前橋市総社町総社1583-2)

講師 群馬県立歴史博物館 前館長 右島 和夫 氏

右島先生は県立歴史博物館の館長などを歴任、「東国古墳時代の研究」などの著作を持つ総社古墳群をはじめとした総社の歴史に造詣が深い方です。

演題 「ますます高まる総社古墳群の価値ー最近の基礎調査の結果からー」

申し込み 下記申込用フォーム、総社公民館へ電話または直接窓口へ



申込用フォーム

【申し込み、お問合せ】

総社地区史跡愛存会事務局 (総社公民館内)

電話 : 027-251-4933

【総社の史跡 改訂版について】

- ・ 総社地区の史跡・文化財を網羅
- ・ 豊富なカラー写真で史跡を紹介
- ・ 発掘等の新事実や詳細な解説を掲載した資料編を新たに追加して、14年ぶりに改訂版として発行
- ・ 定価 1,000円

【取扱場所など】

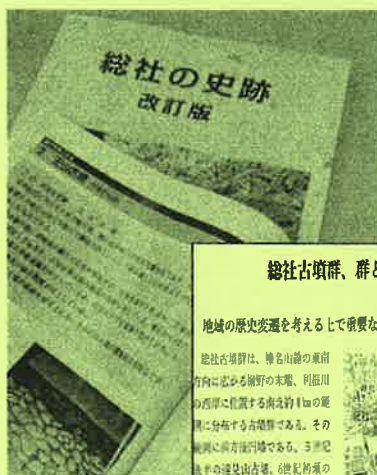
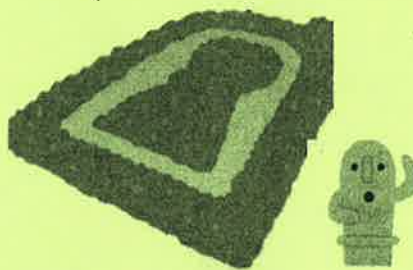
○平日の場合

総社地区史跡愛存会事務局 (総社公民館内)

(9時～17時)

○休日(土曜日、日曜日、祝日)の場合

総社歴史資料館に駐在している「説明員」にお申し付けください。(9時～16時)



総社古墳群、群として国史跡に指定される

地域の歴史変遷を考える上で重要な総社古墳群の概要

総社古墳群は、榛名山麓の東部
方向に広がる扇野の末端、利根川
の西岸に位置する南北約1kmの範
疇に分布する古墳群である。その
範囲に東方後円墳である、3世紀
後半の遠見山古墳、6世紀初葉の
玉山古墳、6世紀後半の総社二子
山古墳がそれぞれ築かれ、その境
大野古墳として、7世紀前半の突

